

三軌建設 株式会社 御中

国際圧入学会(IPA)
会長 日下部 治



国際圧入学会受賞決定のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

国際圧入学会は、圧入工学の発展に貢献したプロジェクト、革新的技術開発、研究業績を表彰する制度を設けております。このたび、プロジェクト分野で御社のプロジェクトが高く評価され Outstanding Project Award (傑出した建設プロジェクト)の受賞が決定いたしましたので、お知らせします。

Construction Project of Retaining Wall Adjacent to Railway
Located in Kyushu, Japan
KYUSHU RAILWAY COMPANY, SANKIKENSETSU, INC. Tonichi Consultant,
GIKEN LTD, GIKEN SEKO LTD

プロジェクト名：折尾高架西折尾盛土新設

プロジェクト参加企業：

九州旅客鉄道株式会社、三軌建設株式会社、株式会社トーニチコンサルタント、
株式会社技研製作所、株式会社技研施工

厳しい施工環境を克服して実施された本プロジェクトを、国際圧入学会は News Letter 2020 年 3 月号に英文で紹介し、その業績を讃えると共に、内外のインフラプロジェクト関係者の参考に供したいと考えております。

また、表彰状ならびに盾の贈呈は、2021 年 6 月、高知県にて開催を予定しております第 2 回圧入工学に関する国際会議において行うことを予定しております。

敬具

国際圧入学会 事務局
担当：八重樫 永規

○ 鋼管杭圧入工法



ジャイロプレス工法

ノンステーシング工法

鉄道近接絶対安全工法



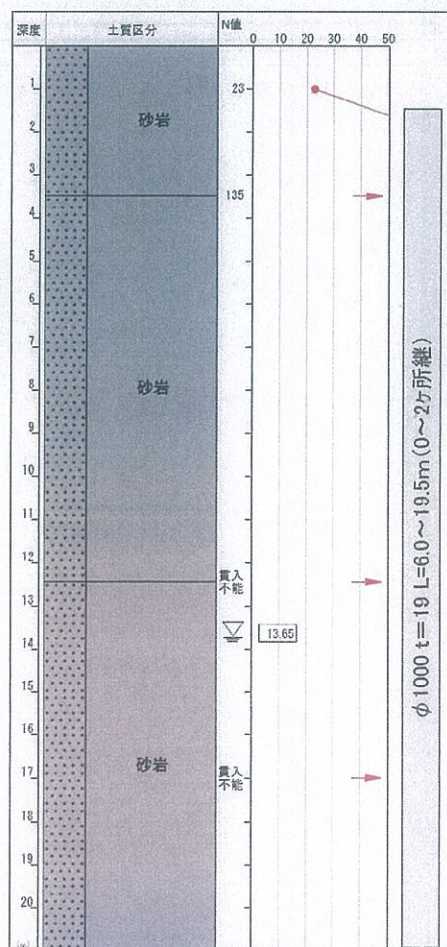
営業線近接施工



施工中



施工後



※50を超える場合は換算N値とする。

工 事 名	折尾高架西折尾盛土新設他
工 事 目 的	擁壁
施 工 場 所	福岡県 北九州市八幡西区西折尾町
発 注 者	九州旅客鉄道 株式会社
元 請 業 者	三軌建設 株式会社
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	2015年5月～2016年2月
施 工 機 械	ジャイロパイラー GRV1026(SP7), クラumpクレーンCB4-1
型 式 ・ 寸 法	φ1000 t=19 L=6.0～19.5m (0～2ヶ所継) n=154本
特 長 ・ 効 果	・ 圧入機本体が完成杭をつかむ機構のため転倒の危険性がなく、鉄道近接においても高い安全性を実現。 ・ 大型機器の侵入できない法面での施工をシステム施工機器により克服。 ・ 先端ビット付きの鋼管杭を回転圧入することによって、硬質地盤、障害物（コンクリート擁壁）をくり抜いて構造体を構築することが可能。